

よしのだより

平成30年10月発行
奈良県吉野保健所

がん患者サロン「よしの」とは…

がん患者や、その家族同士が悩みや不安を語り合うことができ、同じ体験をした仲間が集う場です。交流会では、ピアサポーターさんの進行により、会話を通じて体験を共有したり、情報交換を行っています。

★平成30年度 第1回 がん患者サロン「よしの」を開催しました★

7月14日（土）に開催し、13名の方が参加されました。

今回は、奈良県立医科大学附属病院の緩和ケアセンター長の四宮敏章先生に「がん医療におけるこころのケアについて」をテーマにご講演いただきました。交流会にもご参加いただき、緩和ケアの利用の仕方などについてアドバイスいただきました。

講演「がん医療におけるこころのケアについて」

〈内容〉～抜粋～

- がん治療において緩和ケアは、手術・化学療法・放射線療法と並ぶ「第4の治療」。がんと診断された時から開始される。
- 緩和ケアを早期から開始することで、生命予後が良くなるというデータがある。
- 緩和ケアの対象には、患者本人だけでなく、家族も含まれる。



交流会

こんなお話し・ご意見がありました。

- 病状の経過、近況について
- がんと診断された後の不安な気持ちについて
- がん治療に前向きになれない。こころのしんどさはどう向き合ったらよいだろうか。
- 支えてくれる家族のありがたみを感じている。
- 今、自分がやりたいことについて など



～第2回がん患者サロン「よしの」のご案内～

次回サロンは、交流会を予定しています。

ご参加、お待ちしております！！

日時：平成30年12月14日（金）13:30～15:30

場所：吉野保健所（吉野郡下市町新住15-3）

申込：吉野保健所まで電話またはFAXにて申込み

電話：0747-64-8134（直通） FAX：0747-52-7259

